

	意見
1	<p>現在第1庁舎と第2、3庁舎の間にある道路は世田谷の成立に関わる重要な道路でその文化的見地から廃止には反対です。このあたり元宿といわれたところですが世田谷城を築いた吉良家が城の東側の防禦の為に家臣を住ませたところです。この道路の西側は城域を見下す位置になり大変重要なところでした。記憶が定かではありませんが大場代官が現在地に移る前は今の第2庁舎の所にあったと聞いています。かかる理由からこの道路の廃道は世田谷の成立の頃の歴史の抹殺につながるとして反対します。</p> <p>いつか発注形式について話がされるかと思いますが、いろんな考えを集める為にオープンコンペにすることを提案したいと思います。</p>
2	<p>地方行政の執行体制等の説明及びそれに対する意見にもありましたが、本庁舎等整備を検討する際に必要な前提条件を第3回検討委員会前までには委員へ配布される事が良い。</p> <p>前提条件など項目の例：必要な機能と空間ボリュームを判断・議論するために</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 本庁・総合支所・出張所・まちづくりセンター更には小学校・中学校等それぞれにおける業務内容のボリューム(稼働÷常勤+非常勤+)及び業務の連携の考え方。 2) 地方行政の展開：地域(コミュニティ)への分散か本庁舎への集約か、その判断をいつまでにするのか、判断する際に支障となる事項は何か、を議論の前提条件として明確にしないと方向性が定まらない。 3) 何故、本庁舎にその機能が必要か、システム拠点や倉庫等は別ロケーションで可能な敷地に設置できない理由は何か。 4) 世田谷区のPREを示さないと判断・議論ができないのではないかと、もしくは、この場でPREを議論しているのか。 <p>その上で、庁舎としてのしつらえ・性能・機能は必要なものが見えてくるのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災関連でも行政と民間(大学・企業等)が連携して、全体的な体制を整えているので、ホールの議論でも区内及び近隣区のホール・劇場を踏まえたものとした方が良い。 ・世田谷線は災害時は止めればよろしいのでは。
3	<p>・委員の一人が庁舎見学感想を見る前も見た後も「暗い」印象が変わらないと言っていたが、外壁のことならば最新の技術でいくらでもきれいに出来ると思うし、内部空間であれば照明や備品の色や配置で対応可能なことも多くあるはずだから、「暗い」や「汚い」などの印象だけで「新しいものは良いものだ」という単純な考えの議論で進まないようにしてほしい。</p> <p>・生れも育ちも世田谷区の者にとってはコンクリートの粗さや区民会館の壁(ジグザグの構造)があたりまえのデザイン(そして広場のベンチ、通風口のデザインも今は全国で見てもほとんどない)と思われていたが、昭和30年代、40年代の建築が日本には限りなく少なくなっていて、今後、「昭和」という歴史が全く残らない世田谷になる可能性もあることを考慮して議論すべきである。</p> <p>・現在の広場の使い方は将来にわたってこのままの状態であってほしい。なぜなら、日曜日は子供たちが遊んでいたり、夜には消防団が訓練をしたりと自由に通行、利用できる区役所は他にはないと思うので、この自由性の確保を検討委員会では重要な要素にしてほしい。</p>
4	<p>方針2「安全・安心」について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害対策本部機能、特に本部室の要件/スペースの明確化 世田谷区全域の状況収集と判断を的確に行なうためには、時々刻々変化する区内各所の状況表示、国、都等の諸機関の提供する情報の表示・共有、マスコミ報道の活用等々のためには、モニター画面等の装備を含め相応のスペース/空間が必要になると想定されます。他面非常時に於いては非デジタル情報(ホワイトボード、etc)のためのスペース確保も必要と想定されます。所要スペース/装備の明確化のための要件の明示が望ましいと考えられます。 2) 行政機能の継続性確保、特に情報通信機能について 議論に出しておりますが冗長性の確保等については広域での継続性の確保について記述が必要と考えられます。同時に基幹システムの冗長性の確保と発災直後の情報収集・判断・指示のための情報通信システムの冗長性の確保については自ずから分別して検討される事が必要とも考えられます。

	意見
5	<p>・区で作成した整備方針(案)第4章は大筋で妥当なものであり、それに基づく委員の議論は適切なものだという印象だった。(本庁舎整備から逸脱する部分もあった)</p> <p>・個別の方針への意見</p> <p>方針1:中庭を囲む中低層、ケヤキ並木が作る広場が維持される方針に賛成です。</p> <p>方針1:高い耐震性の確保は不可欠ですが、「免震構造……」は建替を前提とした方針となるのではないのでしょうか。</p> <p>方針5:環境配慮については計画、建設だけでなく、竣工後の最適運転、維持など運用にも十分配慮してほしい。</p> <p>前川建築の価値も言われるが、デザインの良さ、市民の記憶、利便性に関する古さを総合的に評価してほしい。今年竣工した京都会館の改修、建替が参考になるだろう。</p> <p>方針3 ア案内機能:区・市役所では、新しいものでも、サインを補うために貼紙が後付けされる事例が多い。貼紙をしなくても分かりやすいサイン計画をお願いしたい。</p>
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員から第1回議事録について意見があったが賛否何の反応もない。委員会として取り上げる意志があるやなしや。善処ぐらいあっても(しても)良いのではないか。 2. 再任用は職員数の数の中に入っているのか何年か前の時も問題になっている 3. 傍聴者にもマイクを向けて欲しい 4. 資料3、どれだけ実施出来たのか、どれだけ意見をとり入れたか 5. マイクを受けた人は氏名を答える方は役職名を含めて名のって欲しい 6. 質問者、対応者は手をあげて 7. 斉藤副委員長に チャント手を上げて発言する
7	<p>・先日、「熊本」「大分」に起きた大地震からみても、災害対策本部になる本庁舎はできるだけ低層にしていただきたい。いくら災対本部を低層階においても、他の機能がストップしては90万人の区民を守る区の責任を果せない。9階の案は見直してほしい。</p> <p>・発言者がみえない、何か工夫をしてほしい。発言時に名前を自分で云うなど。</p> <p>・区民委員の方は、もう少し事前に調べるなどしてほしい。ホームページで分るような事は調べられるはずです。説明の時間がもったいない。</p> <p>・前は議員の傍聴者は1名だけでした。この間議会で様々な議論がでているのにとっても少ないと感じました。今回は5名で少し増えて安心しました。</p>